

京都府初 移住・定住者増を目指して、 公務員ユーチューバーがまちの魅力を発信

～YouTube「田舎暮らし応援チャンネル【京丹後市公式】」の開設～

ついに、京丹後市役所で、京都府初の公務員ユーチューバーがデビューしました。令和3年の1月に京丹後市役所に”ふるさと創生職員”として採用されたばかりのハラダ君が、京丹後市の魅力や田舎暮らしをするために知っておきたい情報を配信します。



コロナ禍で地方への移住がますます注目される中、京丹後市に興味を持ってもらい、移住者を増やすために、京丹後市の魅力や田舎暮らしをするために知っておきたい情報をYouTubeで配信します。

配信する内容は、京丹後市移住支援センターや行政の施策、地域の紹介など、これまでに情報発信しきれていなかった部分です。

公務員ユーチューバーとして職員が動画に出演するのは、京都府内で初の事例となります。

ハラダ君自身、移住者なので京丹後市や田舎暮らしについて知識が無い状態です。視聴者の皆さんとハラダ君と一緒に京丹後市を知っていく親しみやすいチャンネルとして発信していきます。

ハラダ君のコメント「私自身12月から京丹後市に住んでいますが、都市部から田舎へ移るのは、引っ越しではなく移住です。僕自身、灯油とか汲取りトイレとか区への加入とかわからないことだらけだったので、そういった”事前に知っておきたいギモン”を解消し、移住に役立つ動画を配信したいです。」

◆チャンネル URL

<https://www.youtube.com/channel/UC8Q5rae2s2Hhh0MzjFKTdPQ>

◆QRコード



初回動画の内容

都会から引っ越してきたハラダ君がふるさと創生職員の求人を見つけて移住し、公務員ユーチューバーになるという内容となっています。

なお、ハラダ君はふるさと創生職員制度により採用された職員です。

ふるさと創生職員とは？

3年間の任期付短時間勤務(週3~4日勤務)で副業も可能な職員です。

アフターコロナを展望した地方創生が求められる中、京丹後市に帰ってきたい、あるいは地方での暮らしと仕事をしたいと考えている方々の受け皿として、正規職員の短期任用として「ふるさと創生職員」の任用制度を創設しました。

「田舎暮らし応援チャンネル【京丹後市公式】」に出演するハラダ君役の職員は実在の人物で、ふるさと創生職員として採用され、副業として都市部から動画編集を受注したり、ユーチューバーをしています。その動画編集スキルを活かすため、「田舎暮らし応援チャンネル【京丹後市公式】」を公務として行っております。

問合せ先

京丹後市 市長公室 政策企画課 地域支援・定住対策係
〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889番地
電話:0772-69-0120 FAX:0772-69-0901
電子メール:kikaku@city.kyotango.lg.jp